

津波のあいだ、生きられた村 出版記念連続イベント

綾里 津波のあいだ展 in 神戸

明治三陸津波(1896)〜昭和三陸津波(1933)〜東日本大震災(2011)を超えて

日時●2021年7月20日(火)ー8月15日(日) 場所●阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 西館1Fロビー(無料ゾーン)



津波のあいだ、生きられた村 出版記念連続イベント

綾里津波のあいだ展 in 神戸

明治三陸津波(16)〜昭和三陸津波(1933)〜東日本大震災(2011)を超えて

日時●2021年7月20日(火)〜8月15日(日)

*会期中の休館日7月26日(月)、8月2日(月)、8月10日(火)を除く

9時30分〜18時(入館は17時まで)、金・土曜日は9時30分〜19時(入館は18時まで)

場所●人と防災未来センター西館1Fロビー(神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2)

状況は人と防災未来センターのホームページ(<https://www.dri.ne.jp/>)で確認ください。

この企画展では、東日本大震災10年の節目に、都市・建築史系を中心とした学術グループ「綾里地区研究会」が2011年の東日本大震災以降、岩手県大船渡市綾里地区において実施した、明治三陸津波、昭和三陸津波、東日本大震災の三度の津波災害による被害や復興の比較や地域社会・文化への影響、津波の記憶継承の方策等についての研究・活動の成果を展示・紹介します。

関連イベント1 オンラインシンポジウム・記憶の分有

7月24日(土) 14時〜16時30分(予定)

●プロジェクトおよび展示の概要・岡村健太郎(近畿大学)

●綾里における記憶の継承・西風雅史(大船渡市議会議員・オンライン参加)

●津波のあいだ(綾里の歴史と復興)・饗庭伸(東京都立大学)

参加方法●<https://yorinkobe.peatix.com/#>から事前に申し込みください。

YouTube Liveの配信アドレスをお知らせします。

関連イベント2 ギャラリートーク(各回1時間程度)

1 7月20日(火) 15時 澤田雅浩(兵庫県立大学) × 石樽督和(関西学院大学) × 岡村健太郎(近畿大学)

2 7月24日(土) 10時30分 森栗茂二(神戸学院大学) × 辻本侑生(民間シンクタンク)

3 7月25日(日) 11時 饗庭伸(東京都立大学)

4 8月7日(土) 14時 福島秀哉(東京大学) × 岡村健太郎(近畿大学)

5 8月9日(月・祝) 14時 照本清峰(関西学院大学) × 石樽督和(関西学院大学)

6 8月15日(日) 11時 饗庭伸(東京都立大学)

7 8月15日(日) 14時 饗庭伸(東京都立大学)

参加方法●<https://yorinkobe.peatix.com/#>から事前に申し込みください。

(定員を超えた場合はお断りする可能性があります)。

主催●綾里地区研究会(饗庭伸+青井哲人+池田浩敬+石樽督和+岡村健太郎+木村周平+辻本侑生+山岸剛)

協力●阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

助成●トヨタ財団2018年度社会コミュニケーションシヨンプログラム

「記憶の分有―災害にレジリエントな社会形成に向けて―」

*入場無料

注意●新型コロナウイルスの感染状況により、展示および関連イベントに変更が生じる場合があります。

状況は人と防災未来センターのホームページ(<https://www.dri.ne.jp/>)で確認ください。

●会場デザイン：市川竜吾(市川竜吾設計事務所)

●パネルデザイン：中野デザイン事務所

表1 2015年8月26日 岩手県大船渡市三陸町綾里岩崎/1933年の昭和三陸津波からの集団移転地
裏1 2015年8月26日 岩手県大船渡市三陸町綾里清水/2011年の東日本大震災からの集団高所移転地
撮影：山岸剛

「津波のあいだ、生きられた村」
饗庭伸+青井哲人+池田浩敬+石樽督和+岡村健太郎+木村周平+辻本侑生 著
山岸剛 写真 120頁3960円(本体3600円+税) 2019年9月 鹿島出版会



関連イベント
事前申込サイト